

(乳児期用・幼児期用・児童期用・思春期用・青年期用)の記入により、どの職種が評価・観察・記入をするのが適切かについて、判断を依頼した。

5. モニター・シートの記入

『子ども家庭総合アセスメント:初期アセスメント * 共通基本版(0~18歳) *』および年齢別アセスメント票に対する意見の記入を依頼した。

回収状況:

● 子ども家庭総合評価票(試作版)

調査を依頼した183か所の児童相談所のうち、161か所のべ2,290部の回答が得られた。また、全2,290ケース中1,600ケースで、児童福祉司が記入に携わっていた。記入の対象となったケースの年齢および性別の構成をTable 1に示した。

Table 1 子ども家庭総合評価票(試作版):記入対象ケースの年齢・性別構成

				単位:部
	男児	女児	無回答	合計
0~1歳	236 (18.4%)	191 (19.4%)	2 (9.5%)	429
2~6歳	313 (24.3%)	205 (20.9%)	5 (23.8%)	523
7~10歳	257 (20.0%)	160 (16.3%)	4 (19.0%)	421
11~15歳	322 (25.0%)	248 (25.2%)	3 (14.3%)	573
16~18歳	143 (11.1%)	169 (17.2%)	3 (14.3%)	315
無回答	15 (1.2%)	10 (1.0%)	4 (19.0%)	29
合計	1,286 (100.0%)	983 (100.0%)	21 (100.0%)	2,290

● 相談種別の重要度チェックシートおよび職種別の妥当性チェックシート

調査を依頼した183か所の児童相談所のうち、153か所の児童相談所から回答が得られた。

各バージョンの回収状況をTable 2に示した(1バージョンにつき、複数の提出があった児童相談所があったため、153部を超えている場合もある)。

Table 2 重要度チェックシートおよび妥当性チェックシートの回収部数

	単位:部				
	乳児期	幼児期	児童期	思春期	青年期
相談種別 重要度チェックシート	159	156	154	152	152
担当者別 妥当性チェックシート	151	149	146	146	148

【第1回試行調査】

実施目的:子ども家庭総合評価票に使用する尺度の精緻化を目的として、児童福祉施設を対象に調査を行った。

実施時期:2004年9月~11月

調査内容:調査票は、0~1歳版、2歳版、3歳版、4~5歳版、小学校低学年版、小学校高学年版、中学校版、青年版(中学校卒業以上)を作成した。このうち、小学校高学年版・中学校版・青年版については、子

ども自身が記入するものと、子どもの担当者が記入するものの2つのバージョンがある。さらに、小学校高学年版と中学校版については、子ども用のみ内容の異なる2つのバージョンを作成した(A版:抑うつ版、B版:社会規範版)。

対象:乳児院(116か所)、児童自立支援施設(58か所)、児童養護施設(141か所)、情緒障害児短期治療施設(25か所)の各児童福祉施設を対象として調査を実施した。調査票は、各児童福祉施設の在籍可

能人数から予測して、調査票を配布した。
回収状況:乳児院 112 か所, 児童自立支援施設 44
か所, 児童養護施設 93 か所, 情緒障害児短期治療

施設 21 か所から回答が得られた。各バージョンの施
設ごと回収結果を Table 3, Table 4 に示す。

Table 3 第1回試行調査のバージョンごとの回収数(担当者記入版)

単位:部

	0・1歳	2歳	3歳	4・5歳	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	中学校 卒業以上
乳児院	1672	561	3					
情緒障害児 短期治療施設						174	269	61
児童自立支援施設						75	548	142
児童養護施設			205	469	725	527	130	411
合計	1672	561	208	469	725	776	947	614

は当該調査票を配布していない施設を示す

Table 4 第1回試行調査のバージョンごとの回収数(子ども記入版)

単位:部

	小学校 高学年A	小学校 高学年B	中学生A	中学生B	中学校 卒業以上
乳児院					
情緒障害児 短期治療施設	72	78	239		48
児童自立支援施設	46	28		551	138
児童養護施設	302	220	303	158	412
合計	420	326	542	709	598

は当該調査票を配布していない施設を示す

【第2回試行調査】

実施目的:児童相談所調査の結果を受け、子ども家庭総合評価票の試作版を改定し、第2回目のモニター調査を実施し、評価内容・項目の精緻化およびスコアリングシステムの再検討を行う。

実施時期:2004年12月に調査を実施した。

実施内容:本調査においてモニターの対象となった子ども家庭総合評価票は、相談種類によって、障害・保健版と養護・虐待・育成版の2バージョンに分かれており、さらにこれらのバージョンには年齢段階によって乳児期版、幼児期版、児童期版、思春期版、青年期版があり、相談種別2種類×年齢段階5段階＝

合計10バージョンがある。

対象:児童相談所(60か所)、乳児院(46か所)、児童自立支援施設(43か所)、児童養護施設(92か所)、情緒障害児短期治療施設(21か所)、障害児施設(13か所)の各児童福祉施設に上記調査票を配布した。

回収状況:児童相談所57か所、乳児院41か所、児童自立支援施設33か所、児童養護施設79か所、情緒障害児短期治療施設17か所、障害児施設13か所から回答が得られた。各バージョンの施設ごとの回収結果をTable5に示す。

Table 5 第2回試行調査のバージョンごとの回収数

単位:部

	障害・保健版					養護・虐待・育成版				
	乳児版	幼児版	児童版	思春期版	青年版	乳児版	幼児版	児童版	思春期版	青年版
児童相談所	9	31	18	17	19	47	40	50	52	32
乳児院	55	2				76				
情緒障害児 短期治療施設				12	6				25	6
児童自立支援施設									39	23
児童養護施設							80	78	76	75
障害児施設		18	24	28	28					
合計	64	51	42	57	53	123	120	128	192	136

□ は当該調査票を配布していない施設を示す

【児童自立支援施設を対象とした短期縦断調査】

実施目的:平成 16 年度に開発した「子ども家庭総合評価票」の評価項目のうち、中学生以上の子どもたちにとって重要と考えられる領域に焦点をあて、当該評価項目の精緻化を図るために、全国の児童自立支援施設(58 施設)を対象として、短期縦断調査(2 時点)を実施した。

実施時期:第 1 回目の調査は、2005 年 9 月、第 2 回目の調査は 2005 年 11 月に実施した。

実施概要:調査票は子ども自身が記入するもの(子ども用)と子どもの担当職員が記入するもの(担当職員用)の 2 つのバージョンを作成した。施設の規模などから送付する子ども用の調査票数を設定し、担当職員用は、子ども用の半数とした。自立支援施設 58 か所で、子ども用は 820 部、担当職員用は 410 部を送付した。

回収状況:全国の自立支援施設(58 か所)のうち、第 1 回・第 2 回とも回答があったのは、45 か所であった。第 1 回目の調査では、子ども用 655 部、担当職員用 350 部の回答が得られた。第 2 回目の調査では、子ども用 580 部、担当職員用 313 部の回答が得られた。

【尺度の精緻化および標準値設定を目的とした全国調査:2005 年度】

実施目的:平成 16 年度に開発した「子ども家庭総合

評価票」の評価項目の精緻化および、評価票で使用されている一部の心理尺度の全国標準値を得るために、全国の小学校・中学校・高等学校を対象とした調査を実施した。

実施方法:沖縄県、長崎県、愛媛県、愛知県の各県において、教育委員会から紹介のあった県内の小学校・中学校・高等学校を対象に調査を実施した。内訳は、小学校 6 校(沖縄県 2 校、愛媛県 2 校、愛知県 2 校)、中学校 5 校(沖縄県 1 校、愛媛県 2 校、愛知県 2 校)、高等学校 8 校(沖縄県 2 校、長崎県 2 校、愛媛県 2 校、愛知県 2 校)である。

調査内容:調査票は、小学校低学年版、小学校高学年版、中学校版、高校生版を作成した。このうち、小学校高学年版・中学校版・高校生版については、子ども自身が記入するもの(生徒用)と、担任の教師が記入するもの(教師用)の 2 つのバージョンがある。さらに、中学生と高校生については、生徒用のみ内容の異なる 3 つのバージョンを作成した(中学生版、高校生版、中学生・高校生共通版)。

実施時期:2006 年 2 月～3 月に調査を実施した。

回収状況:各バージョンの回収部数を Table 6 に示した。

Table 6 2005 年度全国調査の回収部数

単位:部

	生徒自記入版					担当教員版			
	小学校 高学年	中学生	高校生	中高生版		小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	高校生
				中学生	高校生				
合計	1277	409	1565	196	463	404	397	152	100

【尺度の精緻化および標準値設定を目的とした全国調査:2006 年度】

実施目的:2005 年度に実施した尺度の精緻化および標準値設定を目的とした全国調査で、応諾の得られなかった地域、および低年齢層(未就学児)についての情報を得ることを目的として、全国の子どもたちと保護者・担任教師を対象とした調査を行った。

実施方法:

●学校調査:2005 年度と同様に教育委員会を通じて各都道府県内の学校での調査を依頼し、宮城県、長野県、茨城県で調査を実施した。各教育委員会から紹介のあった県内の小学校・中学校・高等学校を対象に調査を実施した。内訳は、小学校 6 校(宮城県 2 校、長野県 2 校、茨城県 2 校)、中学校 4 校(宮城県 1 校、長野県 2 校)、高等学校 6 校(宮城県 2 校、茨城県 2 校、長野県 2 校)である。東京都については、都内の全公立小学校・中学校・高等学校からランダ

ムに学校を抽出し、小学校 3 校、中学校 3 校、高等学校 4 校で調査を実施した。

●未就学児調査

1. 保育所:全国の私立保育所 39 か所で調査を実施した。
2. 幼稚園:東京都の公立幼稚園 9 園で調査を実施した。
3. 子ども家庭支援センター:東京都の 17 か所の子ども家庭支援センターで調査を実施した。

調査内容:質問紙は、乳児版(0~2 歳 11 か月まで)、幼児版(3~6 歳 11 か月まで)、小学校低学年版(担任教師用)、小学校高学年版(生徒用・担任教師用)、中学生版(生徒用・担任教師用)、高校生版(生徒用・担任教師用)、生徒用(中学生・高校生の生徒共通版)を作成した。

実施時期:2007 年 2~3 月に調査を実施した。

回収部数を Table 7 に示す。

Table 7 2006 年度全国調査の回収部数

単位:部

	生徒自記入版					保護者記入版		担当教員版			
	小学校 高学年	中学生	高校生	中高生版		乳児版	幼児版	小学校 低学年	小学校 高学年	中学生	高校生
				中学生	高校生						
合計	1081	378	2818	292	263	594	899	390	337	218	684

【ネットワーク環境に関する児童相談所調査】

実施目的:子ども家庭総合評価票のコンピュータ入力システムを開発するにあたり、実際にアセスメントを行っている児童相談所のネットワーク環境について情報を収集することを目的として、アンケート調査を行った。全国の児童相談所(209 か所)を対象に、ネットワーク環境に関するアンケートへの回答を依頼した。

実施内容:各児童相談所に対して、コンピュータ環境(使用 OS、使用状況、管理状況など)、ネットワーク環境(接続の種類・状況など)、およびセキュリティの状

況(ウィルス対策など)に関するアンケート用紙を郵送し(次ページ参照)、記入後ファックスでの返信を依頼した。

実施時期:2005 年 11 月に調査を実施した。

回収状況:全国の児童相談所 209 か所のうち、回答があったのは、152 か所であった。

***** コンピュータ環境に関するアンケート *****

この度、“子どもと家庭に関する総合調査票”のコンピュータ入力版を作成することになりました。できるだけ不具合のないようなシステムを構築していきたいと思っておりますので、各児童相談所でのコンピュータ環境について、お伺いさせていただきたいと思っております。いずれも、あてはまるものに○をつけて下さい。どうぞよろしくお願い申し上げます。（なお、当日ご記入いただけない場合には、後日、右記菅原までファックスでご回答いただければ誠に幸いです

: TEL/FAX: 03-5978-5270 e-mail: sugawara@cc.ocha.ac.jp)

お茶の水女子大学
菅原ますみ

1. 児童相談所でお使いになっているコンピュータは、どれでしょうか。
 1. Windows : Windows 98
Windows 2000
Windows Me
Windows XP
 2. Macintosh : Mac OSX(10以降)
Mac OS Classic(9以前)
 3. その他 ()
2. 児童相談所でお使いのインターネット・ブラウザはどれになりますか。
 1. Internet Explorer
 2. NetScape
 3. Firefox
 4. Mozilla
 5. その他 ()
3. 児童相談所で Word と Excel はお使いですか？
 1. Word 使っている ・ 使っていない
 2. Excel 使っている ・ 使っていない
4. 児童相談所のプリンターはどれをお使いでしょうか。
 1. インクジェットプリンター (白黒)
 2. インクジェットプリンター (カラー)
 3. レーザープリンター (白黒)
 4. レーザープリンター (カラー)
 5. その他 ()
5. コンピュータはどの程度、ご使用でしょうか？
 1. ほぼ毎日
 2. 1週間に1回程度
 3. 1ヶ月に1回かそれ以下
6. コンピュータ入力版についての講習会が実施されるとしたら、参加をご希望されますか？
 1. 希望する
 2. 希望しない
 3. わからない
7. Mac をお使いの方にお伺いします。 Windows でしか動かないシステムがあった場合、どうされますか？
 1. Windows マシンを購入してもよい
 2. どうしても Mac でないと困る
 3. Windows のエミュレータで動けばそれでよい
 4. その他 ()

ご協力ありがとうございました。

・・・コンピューターによる入力システムの実現化のため、今後もお問い合わせをさせていただくことがあるかと存じますが、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本件についてご連絡させていただける方のメールアドレスをお知らせいただけますでしょうか？

⇒ ()

【相談くんに関するモニター調査】

実施目的:子ども家庭総合評価票のコンピュータ入力プログラム「相談くん」(スタンドアローン型プログラム版)の運用上の利点・問題点について、現場の意見を得るためにモニター調査を実施した。

実施内容:全国の児童相談所(191 か所)および関連機関・施設 31 か所に対して、「相談くん」のCD-ROMを配布し、実際に使用してもらい、アンケートへの回答を依頼した。アンケートには、入力のしやすさ、良い点、悪い点、追加を希望する機能などについて評価または意見を記入してもらい、ファックスでの返信を依頼した(内容については次ページ参照)。

実施時期:2007年3月に調査を実施した。

回収状況:児童相談所および関連機関・施設 222 か所のうち、回答があったのは48か所であった。

【まとめ】

以上、「子ども家庭総合評価票」およびコンピュータ入力システム「相談くん」の開発の過程で実施した各種調査について報告をした。

これらの調査を通じて、「子ども家庭総合評価票」および「相談くん」で使用されている評価項目の妥当性や全国標準値を検討するための貴重なデータを、乳児期から青年期のそれぞれの年齢段階について全国から広く収集することができた。また、評価票については、紙版およびコンピュータ入力版の双方については、実際に現場でアセスメントに関わる担当者から多くの貴重な意見を得ることができた。

評価項目の妥当性の検討、およびシステムの使いやすさの検討という2つの目的を、これらの調査を通じて達成することができ、得られた結果についてアセスメントシステムの開発に活用することができたと考えられる。

厚生労働科学研究費補助金（子ども家庭総合研究事業）
要保護児童のための児童自立支援計画ガイドラインの活用と評価に関する研究
（主任研究者 菅原ますみ）
分担研究報告書

児童期から青年期の子どもの友人関係と学校適応
— 青少年の親友関係と学校への適応をよりよく測定する項目の検討 —

分担研究者 酒井 厚 山梨大学教育人間科学部准教授

研究要旨 本研究では、要保護児童の自立支援計画票作成の一貫として、児童期から青年期の子どもにとって重要な友人関係と学校適応の状態を把握するための項目の検討を目的とした。児童期から青年期の子どもの交友関係と小・中学校に通う児童・生徒 4216 名（学校調査群）と、児童福祉機関を訪れる要保護の子ども（0～18 歳未満）2506 名（施設調査群）を対象にした大規模調査から、児童期から青年期にかけての子どもの親友関係や学校適応の実態を報告することを通じて、性別や発達段階に応じて変化する子どもの親友関係と学校適応の状態をよりよく反映した項目を提出した。

A. 研究目的

本研究は、児童福祉機関を訪れる要保護の子ども（0～18 歳未満）の発達保障に関する、科学的かつエビデンス・ベースドなアプローチを可能にするために開発された発達の状況と環境要因に関する多側面評価票（“子ども家庭総合評価票”，菅原，2005）の作成に関する大規模調査によるものである。児童期から青年期の子どもの健やかな発達にとって、良好な友人関係や信頼できる親友の存在は極めて重要である。また、生活の大部分を過ごす学校に社会的な適応ができているかも、彼らの心身の健康を保つのに重要であろう。今回は、小・中学校に通う児童・生徒 4216 名（学校調査群）と、児童福祉機関を訪れる要保護の子ども 2506 名（施設調査群）を対象に、子どもの友人関係や学校適応の実態について調査することを通じて、子どもの親友関係と学校適応の状態をよりよく示す項目を検討することを目的とする。

B. 研究方法

1) 調査対象者

①学校調査群

国内 4 道県内の小学校児童 1885 名（男子 999 名，女子 886 名）および中学校生徒 2331 名（男子 1214 名，女子 1117 名）を対象に、郵送法による質問紙調査を行った。

②施設調査群

報告 1 と同じ、児童自立支援施設および児童養護施設の小学校高学年生 782 名（男子 450 名，女子 332 名）、中学生 1021 名（男子 611 名，女子 410 名）、青年（高校生以上の子ども）577 名（男子 292 名，女子 285 名）を対象に、郵送法による質問紙調査を行った。

2) 質問内容

①子どもの学校内外の交友関係の有無

学校内外における友人と親友の人数および仲間グループの有無について尋ねた。

②親友関係の質

本人にとって学校内外を含めて最も親しい親友との関係の質を評価するために、Friendship Quality

Questionnaire (FQQ; Parker & Asher, 1993)の日本語版を使用した。この日本語版尺度は、酒井（未発表）が原著者から承諾を得て翻訳し、それを日本語と英語の両方に精通した心理学者のバックトランスレーションを経て作成されたものである。今回は、オリジナル尺度の中の「親密さの共有 (Intimate exchange)」、「尊重とケア (Validation and Caring)」、「葛藤と非難 (Conflict and Betrayal)」、「仲の良さ」と時間の共有 (Companionship and Recreation)」の各因子を構成する 12 項目を使用した (Table 3)。“すごくよくあてはまる(4)”～“ぜんぜんあてはまらない(0)”の 5 件法により評定した。以上 4 つの各因子を構成する項目間の内的整合性を示す α 係数は、学校調査群の「親密さの共有」が $\alpha = .82$ (施設調査群は $\alpha = .82$)、「尊重とケア」が $\alpha = .76(.76)$ 、「葛藤と非難」が $\alpha = .76(.75)$ 、「仲の良さ」と時間の共有」が $\alpha = .55(.58)$ であった。

③学校適応

子どもの学校への不適応傾向を、酒井・菅原・眞榮城・菅原・北村 (2002) の学校不適応尺度 (孤立傾向と反社会的傾向の 2 因子から構成) の 14 項目と学校不安に関する 4 項目の計 18 項目により測定した。“よくある(4)”～“ない (0)”の 4 件法により

評定した。以上 3 つの各因子の α 係数は、「孤立傾向」が .84(.83)、「反社会的傾向」が .87(.78)、「学校不安」が .77(.81)であった。

C. 結果

[1] 子どもの学校内外の友人と親友および仲間グループの有無の実態：性差を含めた検討

子どもの学年 (小・中・高) ごとに、学校内外の友人と親友および仲間グループの有無の実態について検討した。友人と親友の有無については、回答者が 0 人と答えた場合をなしとし、一人以上の人数を記入した場合を有りとした。

まず、学校調査群に関して友人の有無と性別の χ^2 検定を行なったところ (Table 1)、小学生と中学生に共通して、女子の方が男子に比べて学校外に友人がいると答えた児童が有意に多かった。また、仲間グループの有無に関しては、小学生では、女子の方が男子に比べて学校内に仲間グループがあると答えた児童が有意に多かったのに対して、中学生では男子の方が女子に比べて学校外に仲間グループがあると答えた生徒が多かった。学校内外の親友の有無に関しては、小・中学生ともに男女差は認められなかった。

Table 1 子どもの学校内外の友人と親友および仲間グループの有無と性別のクロス集計表 (学校調査群)

小学生	学校内の友人の有無			学校外の友人の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	2人(0.2%)	990人(99.8%)	992人	109人(11.1%)	874人(88.9%)	983人
女子	2人(0.2%)	880人(99.8%)	882人	46人(5.2%)	832人(94.8%)	878人
	学校内の親友の有無			学校外の親友の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	25人(2.5%)	969人(97.5%)	994人	248人(25.3%)	731人(74.7%)	979人
女子	20人(2.3%)	862人(97.7%)	882人	195人(22.5%)	673人(77.5%)	868人
	学校内の仲間グループの有無			学校外の仲間グループの有無		
	ない	ある	計	ない	ある	計
男子	190人(19.4%)	790人(80.6%)	980人	548人(57.7%)	402人(42.3%)	950人
女子	120人(13.6%)	764人(86.4%)	884人	470人(55.4%)	378人(44.6%)	848人
中学生	学校内の友人の有無			学校外の友人の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	11人(1.0%)	1131人(99.0%)	1142人	173人(15.0%)	980人(85.0%)	1153人
女子	4人(0.4%)	989人(99.6%)	993人	84人(8.1%)	950人(91.9%)	1034人
	学校内の親友の有無			学校外の親友の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	83人(7.1%)	1086人(92.9%)	1169人	423人(37.3%)	711人(62.7%)	1134人
女子	59人(5.5%)	1019人(94.5%)	1078人	399人(38.4%)	640人(61.6%)	1039人
	学校内の仲間グループの有無			学校外の仲間グループの有無		
	ない	ある	計	ない	ある	計
男子	161人(13.5%)	1034人(86.5%)	1195人	764人(65.0%)	411人(35.0%)	1175人
女子	81人(7.4%)	1021人(92.6%)	1102人	752人(69.0%)	338人(31.0%)	1090人

施設調査群に関しても同様な検討を行った (Table 2)。その結果、小・中学生では女子の方が男子に比べて学校外に友人がいると答えた児童が有意に多く、高校生では女子の方が男子に比べて学校内に友人がいると答えた生徒が有意に多かった。また、親友の有無に関しては、小学生において女子の方が男

子に比べて学校内外ともに親友がいると答えた子どもが多く、中学生では女子の方が男子に比べて学校外の親友がいると答えた生徒が多かった。学校内外の仲間グループに関しては、いずれの学年にも男女差は認められなかった。

Table 2 子どもの学校内外の友人と親友および仲間グループの有無と性別のクロス集計表 (施設調査群)

小学生	学校内の友人の有無			学校外の友人の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	9人(2.2%)	398人(97.8%)	407人	77人(19.9%)	309人(80.1%)	386人
女子	7人(2.3%)	296人(97.7%)	303人	24人(8.4%)	262人(91.6%)	286人
	学校内の親友の有無			学校外の親友の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	72人(17.6%)	336人(82.4%)	408人	141人(35.3%)	259人(64.8%)	400人
女子	27人(8.7%)	282人(91.3%)	309人	62人(20.6%)	239人(79.4%)	301人
	学校内の仲間グループの有無			学校外の仲間グループの有無		
	ない	ある	計	ない	ある	計
男子	145人(35.7%)	261人(64.3%)	406人	185人(47.6%)	204人(52.4%)	389人
女子	92人(29.7%)	218人(70.3%)	310人	146人(49.7%)	148人(50.3%)	294人
中学生	学校内の友人の有無			学校外の友人の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	28人(4.1%)	663人(95.9%)	691人	90人(13.4%)	583人(86.6%)	673人
女子	13人(2.8%)	449人(97.2%)	462人	33人(7.6%)	399人(92.4%)	432人
	学校内の親友の有無			学校外の親友の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	147人(20.6%)	565人(79.4%)	712人	209人(30.0%)	488人(70.0%)	697人
女子	92人(19.2%)	388人(80.8%)	1078人	95人(20.3%)	374人(79.7%)	469人
	学校内の仲間グループの有無			学校外の仲間グループの有無		
	ない	ある	計	ない	ある	計
男子	203人(28.0%)	523人(72.0%)	726人	322人(45.2%)	390人(54.8%)	712人
女子	118人(24.3%)	367人(75.7%)	485人	195人(41.6%)	274人(58.4%)	469人
青年 (高校生以上)	学校内の友人の有無			学校外の友人の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	10人(3.6%)	270人(96.4%)	280人	25人(9.2%)	247人(90.8%)	272人
女子	2人(0.8%)	256人(99.2%)	258人	20人(8.1%)	228人(91.9%)	248人
	学校内の親友の有無			学校外の親友の有無		
	いない	いる(1人以上)	計	いない	いる(1人以上)	計
男子	47人(16.5%)	238人(83.5%)	285人	57人(20.7%)	218人(79.3%)	275人
女子	62人(22.1%)	218人(77.9%)	280人	61人(22.8%)	207人(77.2%)	268人
	学校内の仲間グループの有無			学校外の仲間グループの有無		
	ない	ある	計	ない	ある	計
男子	51人(17.5%)	241人(82.5%)	292人	122人(44.4%)	153人(55.6%)	275人
女子	42人(14.7%)	243人(85.3%)	285人	127人(45.8%)	150人(54.2%)	277人

〔2〕 親友関係の質に関する男女差および年齢差

子どもの学年 (小・中) ごとに、親友との関係性の質の男女差について検討した。ここでの親友とは、本人にとって学校内外にいる親友の中で最も親しい相手のことである。

まず、学校調査群について、親友関係の質を測定する FQQ 尺度 12 項目の男女ごとの回答頻度を Table 3 に、平均と性別による t 検定の値を Table 4 に示す。これらの結果から、小学生では“お互いに

悩みを相談しあう”、“お互いの秘密を打ち明けあう”、“腹が立つようなことがあったときに話す”、“私の気持ちを大切にしてくれる”、“お互いを大切に特別な存在だと感じている”などオリジナル尺度における「親密さの共有」や「尊重とケア」の項目について、女子の得点が男子に比べて有意に高かった。また、“いつも休み時間に一緒に遊ぶ”や“おたがいの部屋や家を行き来する”といった「仲の良さ」と時間の共有も、女子の得点が有意に高かった。

一方、「葛藤と非難」の項目である“ときどき私の悪口を他の子に言う”については、男子の方に有意に得点が高いことが示されていた。

中学生に関しても、小学生とほぼ同様な結果が認

められ、「親密さの共有」や「尊重とケア」、「仲の良さ」と時間の共有」の項目については女子の得点が男子に比べて、「葛藤と非難」項目に関しては男子の得点が女子に比べて有意に高かった。

Table 3 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の度数分布表 (学校調査群)

小学生	すごくよく あてはまる (4)	かなり あてはまる (3)	やや あてはまる (2)	あまり あてはまらない (1)	ぜんぜん あてはまらない (0)	不明
男子						
○○さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	18.7% (57)	16.7% (51)	17% (52)	16.7% (51)	30.5% (93)	0.3% (1)
○○さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	20% (61)	9.2% (28)	13.4% (41)	19% (58)	36.1% (110)	2.3% (7)
腹が立つようなことがあったときは、○○さんに話す	29.2% (89)	18.7% (57)	15.4% (47)	16.7% (51)	18.4% (56)	1.6% (5)
○○さんは私の気持ちを大切にしてくれる	32.1% (98)	21.6% (66)	28.5% (87)	10.2% (31)	6.6% (20)	1% (3)
○○さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	53.1% (162)	18% (55)	16.4% (50)	6.2% (19)	5.2% (16)	1% (3)
○○さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	28.5% (87)	20.7% (63)	27.5% (84)	12.1% (37)	9.5% (29)	1.6% (5)
○○さんと私はよくけんかする	6.6% (20)	6.9% (21)	14.4% (44)	19.7% (60)	51.1% (156)	1.3% (4)
○○さんと私はよく口げんかする	9.8% (30)	10.5% (32)	12.8% (39)	18% (55)	48.5% (148)	0.3% (1)
○○さんはときどき私の悪口を他の子に言う	5.2% (16)	7.5% (23)	18% (55)	18.4% (56)	48.9% (149)	2% (6)
○○さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	29.5% (90)	23% (70)	21.6% (66)	11.8% (36)	11.5% (35)	2.6% (8)
○○さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	55.4% (169)	22% (67)	15.1% (46)	3.6% (11)	3.3% (10)	0.7% (2)
○○さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	31.1% (95)	19% (58)	16.7% (51)	17.4% (53)	15.1% (46)	0.7% (2)
女子						
○○さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	41.6% (126)	20.1% (61)	21.1% (64)	9.6% (29)	6.6% (20)	1% (3)
○○さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	33.7% (102)	17.5% (53)	21.8% (66)	15.5% (47)	10.2% (31)	1.3% (4)
腹が立つようなことがあったときは、○○さんに話す	57.8% (175)	17.5% (53)	13.5% (41)	7.6% (23)	3.3% (10)	0.3% (1)
○○さんは私の気持ちを大切にしてくれる	42.2% (128)	24.1% (73)	22.8% (69)	8.9% (27)	1.7% (5)	0.3% (1)
○○さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	53.8% (163)	22.8% (69)	13.9% (42)	6.6% (20)	2.3% (7)	0.7% (2)
○○さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	39.9% (121)	23.4% (71)	22.1% (67)	11.6% (35)	2.3% (7)	0.7% (2)
○○さんと私はよくけんかする	7.6% (23)	6.6% (20)	14.9% (45)	26.4% (80)	43.6% (132)	1% (3)
○○さんと私はよく口げんかする	11.6% (35)	6.3% (19)	12.5% (38)	25.1% (76)	44.6% (135)	0% (0)
○○さんはときどき私の悪口を他の子に言う	2.3% (7)	4.6% (14)	14.9% (45)	26.1% (79)	50.8% (154)	1.3% (4)
○○さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	41.9% (127)	18.2% (55)	18.5% (56)	11.2% (34)	8.6% (26)	1.7% (5)
○○さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	56.8% (172)	21.8% (66)	14.5% (44)	5% (15)	1.7% (5)	0.3% (1)
○○さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	35.6% (108)	22.1% (67)	17.8% (54)	13.9% (42)	9.9% (30)	0.7% (2)
中学生						
男子						
○○さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	13.6% (128)	16.9% (159)	26.4% (248)	22.3% (209)	19.3% (181)	1.5% (14)
○○さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	17.8% (167)	15.3% (144)	23.1% (217)	20.4% (192)	21.9% (206)	1.4% (13)
腹が立つようなことがあったときは、○○さんに話す	20.7% (194)	21.1% (198)	25% (235)	16.2% (152)	16% (150)	1.1% (10)
○○さんは私の気持ちを大切にしてくれる	14.7% (138)	25.8% (242)	39.5% (371)	12.8% (120)	5.6% (53)	1.6% (15)
○○さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	25.2% (237)	25.2% (237)	31.2% (293)	11.3% (106)	5.2% (49)	1.8% (17)
○○さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	16.7% (157)	23.5% (221)	36.4% (342)	16.6% (156)	5.1% (48)	1.6% (15)
○○さんと私はよくけんかする	5.9% (55)	5.8% (54)	17.9% (168)	23.1% (217)	45.6% (428)	1.8% (17)
○○さんと私はよく口げんかする	8.1% (76)	8% (75)	19.3% (181)	24.8% (233)	38.8% (364)	1.1% (10)
○○さんはときどき私の悪口を他の子に言う	3.9% (37)	5.2% (49)	18.4% (173)	28.4% (267)	41.2% (387)	2.8% (26)
○○さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	23.1% (217)	22.6% (212)	26.6% (250)	16.1% (151)	10.4% (98)	1.2% (11)
○○さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	34.1% (320)	26.8% (252)	23.2% (218)	11.1% (104)	3.8% (36)	1% (9)
○○さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	21.4% (201)	16.6% (156)	26.8% (252)	18.1% (170)	16.3% (153)	0.7% (7)
女子						
○○さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	46.2% (399)	23.1% (199)	18% (155)	6.8% (59)	4.3% (37)	1.6% (14)
○○さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	38.6% (333)	20.2% (174)	23.1% (199)	11.7% (101)	5.4% (47)	1% (9)
腹が立つようなことがあったときは、○○さんに話す	54.9% (474)	24.1% (208)	11.8% (102)	5.1% (44)	3.1% (27)	0.9% (8)
○○さんは私の気持ちを大切にしてくれる	36.2% (312)	27% (233)	27.7% (239)	5.6% (48)	2.2% (19)	1.4% (12)
○○さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	42.6% (368)	25.6% (221)	21% (181)	5.8% (50)	3.6% (31)	1.4% (12)
○○さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	35.9% (310)	26.9% (232)	27.3% (236)	6.5% (56)	1.3% (11)	2.1% (18)
○○さんと私はよくけんかする	6% (52)	4.6% (40)	12.1% (104)	28% (242)	47.9% (413)	1.4% (12)
○○さんと私はよく口げんかする	7.4% (64)	8.7% (75)	15.3% (132)	29.1% (251)	38% (328)	1.5% (13)
○○さんはときどき私の悪口を他の子に言う	3.5% (30)	3.9% (34)	9.7% (84)	29.9% (258)	50.2% (433)	2.8% (24)
○○さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	38.6% (333)	18.1% (156)	17.8% (154)	14.4% (124)	9.3% (80)	1.9% (16)
○○さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	54.5% (470)	24.8% (214)	13.9% (120)	4.2% (36)	1.9% (16)	0.8% (7)
○○さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	24.1% (208)	17.8% (154)	24.2% (209)	17.4% (150)	15.4% (133)	1% (9)

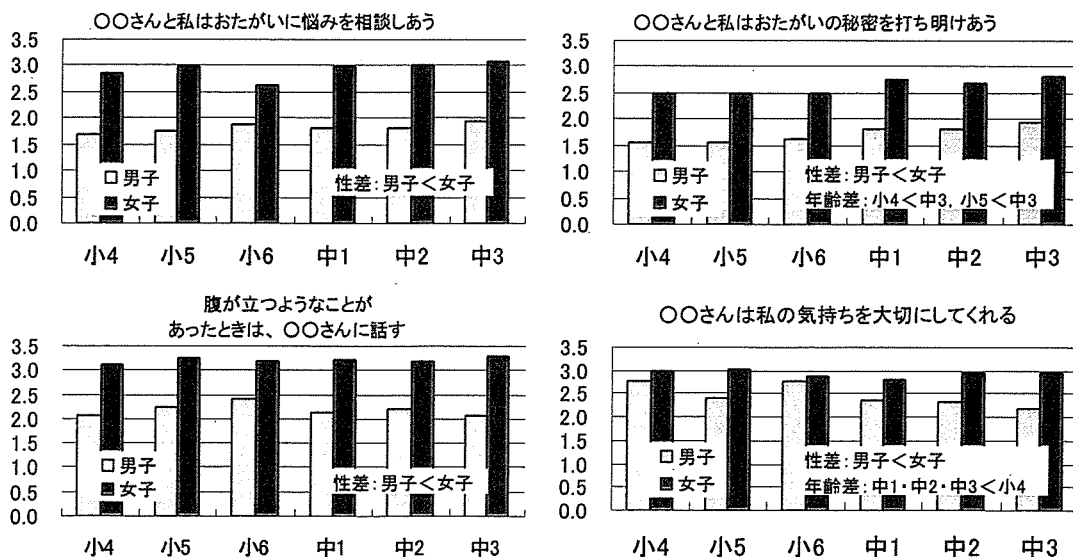
Table 4 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の平均と標準偏差と t 値 (学校調査群)

小学生	全体		男子		女子		男女差
	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	t 値
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	2.28 (1.48)	604	1.76 (1.50)	304	2.81 (1.26)	300	-9.31 **
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	2.03 (1.53)	597	1.57 (1.55)	298	2.49 (1.37)	299	-7.72 **
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	2.72 (1.41)	602	2.24 (1.50)	300	3.19 (1.13)	302	-8.79 **
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	2.80 (1.16)	604	2.63 (1.22)	302	2.97 (1.08)	302	-3.57 **
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには「ごめんね」とあやまる	3.14 (1.13)	603	3.09 (1.20)	302	3.20 (1.06)	301	-1.23
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	2.68 (1.23)	601	2.47 (1.29)	300	2.88 (1.14)	301	-4.08 **
〇〇さんと私はよくけんかする	1.02 (1.24)	601	0.97 (1.24)	301	1.07 (1.24)	300	-1.05
〇〇さんと私はよく口げんかする	1.15 (1.37)	607	1.15 (1.38)	304	1.15 (1.36)	303	-0.03
〇〇さんとはときどき私の悪口を他の子にいう	0.90 (1.12)	598	1.00 (1.22)	299	0.80 (1.01)	299	2.19 *
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	2.62 (1.35)	595	2.48 (1.35)	297	2.75 (1.34)	298	-2.39 *
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	3.25 (1.05)	605	3.23 (1.05)	303	3.27 (1.00)	302	-0.49
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	2.47 (1.41)	604	2.34 (1.46)	303	2.60 (1.36)	301	-2.28 *

中学生	全体		男子		女子		男女差
	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	t 値
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	2.40 (1.37)	1774	1.83 (1.31)	925	3.02 (1.15)	849	-20.33 **
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	2.29 (1.40)	1780	1.86 (1.40)	926	2.76 (1.24)	854	-14.26 **
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	2.67 (1.34)	1784	2.14 (1.36)	929	3.24 (1.05)	855	-19.10 **
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	2.60 (1.09)	1775	2.32 (1.06)	924	2.91 (1.03)	851	-11.87 **
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには「ごめんね」とあやまる	2.76 (1.15)	1773	2.55 (1.15)	922	2.99 (1.10)	851	-8.31 **
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	2.60 (1.10)	1769	2.31 (1.10)	924	2.92 (1.01)	845	-12.17 **
〇〇さんと私はよくけんかする	0.97 (1.18)	1773	1.01 (1.19)	922	0.91 (1.16)	851	1.79
〇〇さんと私はよく口げんかする	1.19 (1.26)	1779	1.21 (1.27)	929	1.17 (1.24)	850	0.64
〇〇さんとはときどき私の悪口を他の子にいう	0.89 (1.07)	1752	0.99 (1.09)	913	0.77 (1.02)	839	4.38 **
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	2.47 (1.34)	1775	2.32 (1.28)	928	2.64 (1.37)	847	-4.95 **
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	3.01 (1.10)	1786	2.77 (1.15)	930	3.27 (0.98)	856	-9.90 **
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	2.13 (1.38)	1786	2.09 (1.37)	932	2.18 (1.39)	854	-1.42

こうした男女差が多く認められた FQQ 尺度の得点を、子どもの年齢差も含めてさらに詳しく検討するために、性別 2 水準 (男子・女子) と年齢別 6 水準 (小4～中3) を独立変数とする 2 要因の分散分析を行った。各項目の男女別・年齢別の得点グラフを Figure 1 に示す。解析の結果、“〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる (F [5,2367] =4.18;p<.01)”、“〇〇さんは、私の気持ちを傷つけたときには「ごめんね」とあやまる (F [5,2364] =4.16;p<.01)”、“〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い (F [5,2379] =5.63;p<.01)”、

“〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する (F [5,2378] =3.22;p<.01)” の項目で交互作用が認められた。Figure 1 を見ると、いずれの項目においても加齢に伴い男子の得点はやや減少していくのに対して、女子の得点はそれほど低下しないか横ばいの状態が続いていることがわかった。以上の結果から、学校調査群の子どもの親友との関係性の質には、男女差が認められるとともに、性別によって加齢に伴う得点推移にも違いがあることが示された。



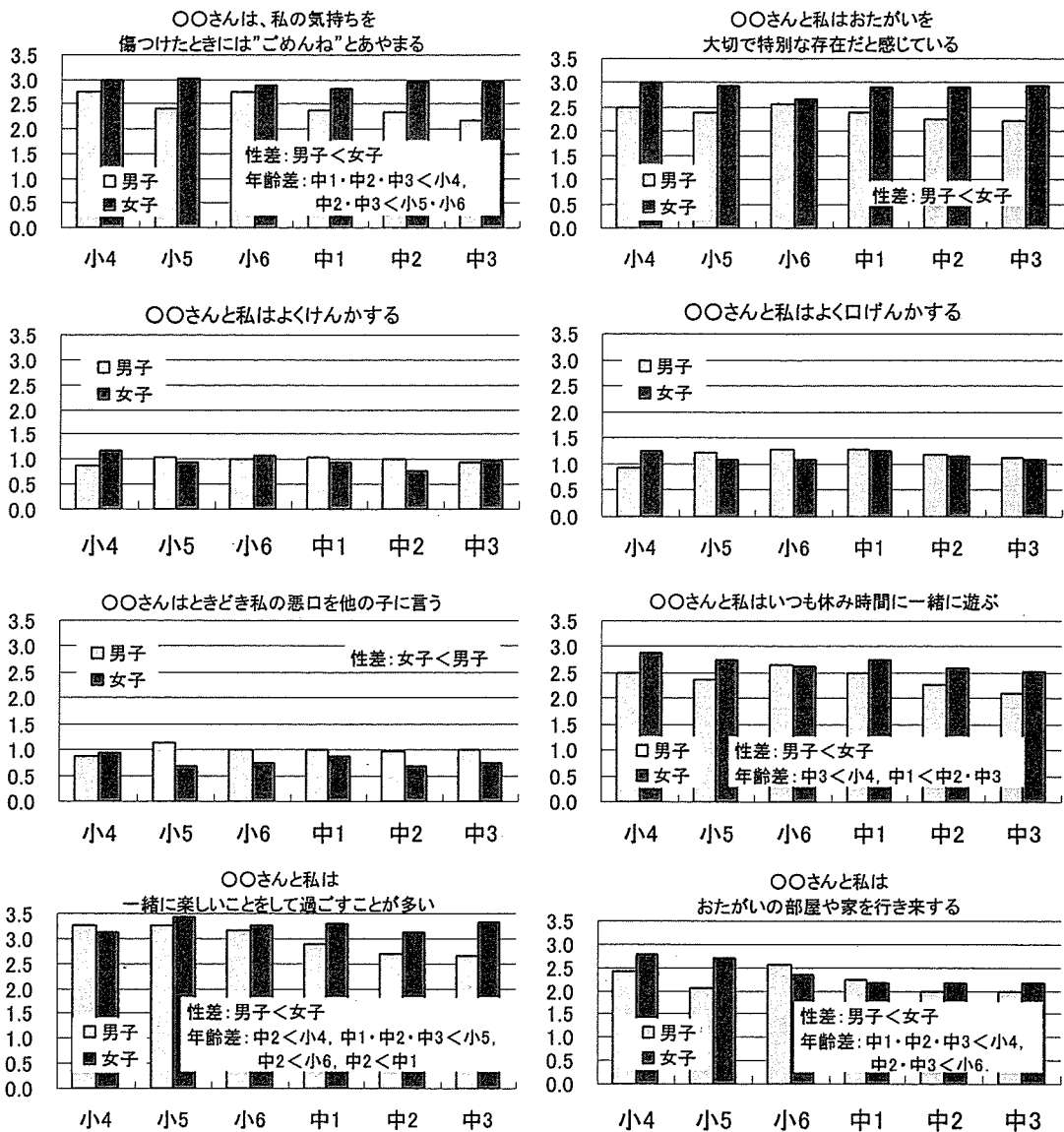


Figure 1 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の年齢別得点推移 (学校調査群)

つぎに、施設調査群についても学校調査群と同様の検討を行った。施設調査群の子どもによる FQQ 尺度 12 項目の男女ごとの回答頻度を Table 5 に、平均と性別による t 検定の値を Table 6 に示す。これらの結果から、小学生では“お互いに悩みを相談しあう”、“お互いの秘密を打ち明けあう”、“腹が立つようなことがあったときに話す”、“私の気持ちを大切にしてくれる”などオリジナル尺度における「親密さの共有」や「尊重とケア」の項目について、女子の得点が男子に比べて有意に高かった。

その一方で、“ときどき私の悪口を他の子に言う”という「葛藤と非難」項目に関しても女子の得点が

男子に比べて有意に高かった。

中学生と高校生に関しては同じ結果が認められ、“お互いに悩みを相談しあう”、“お互いの秘密を打ち明けあう”、“腹が立つようなことがあったときに話す”、“私の気持ちを大切にしてくれる”、“私の気持ちを傷つけたときには”ごめんね“とあやまる”、“お互いを大切に特別な存在だと感じている”などの「親密さの共有」や「尊重とケア」の項目について、女子の得点が男子に比べて有意に高かった。また、“〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い”という「仲の良さと時間の共有」項目でも女子の方が男子よりも得点が高かった。

Table 5 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の度数分布表 (施設調査群)

	すごくよく あてはまる (4)	かなり あてはまる (3)	やや あてはまる (2)	あまり あてはまらない (1)	ぜんぜん あてはまらない (0)	不明
小学生						
男子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	14.6% (53)	11.3% (41)	14.6% (53)	16.3% (59)	38.8% (141)	4.4% (16)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	20.4% (74)	11.6% (42)	11.8% (43)	16% (58)	37.5% (136)	2.8% (10)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	21.8% (79)	9.6% (35)	16.3% (59)	16.8% (61)	30.6% (111)	5% (18)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	27.5% (100)	19% (69)	26.2% (95)	14.6% (53)	9.1% (33)	3.6% (13)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	37.7% (137)	17.1% (62)	22% (80)	11.8% (43)	7.2% (26)	4.1% (15)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	23.7% (86)	16.3% (59)	31.4% (114)	13.5% (49)	9.4% (34)	5.8% (21)
〇〇さんと私はよくけんかする	1.4% (5)	7.2% (26)	11% (40)	23.7% (86)	40.2% (146)	3.9% (14)
〇〇さんと私はよく口げんかする	19.3% (70)	11% (40)	15.7% (57)	16.8% (61)	34.4% (125)	2.8% (10)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	13.5% (49)	4.7% (17)	12.4% (45)	17.6% (64)	47.7% (173)	4.1% (15)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	43.3% (157)	14.6% (53)	15.2% (55)	10.2% (37)	10.7% (39)	6.1% (22)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	38.3% (139)	20.1% (73)	19% (69)	7.4% (27)	8.8% (32)	6.3% (23)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	19.3% (70)	13.5% (49)	17.1% (62)	14.9% (54)	29.8% (108)	5.5% (20)
女子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	32.9% (97)	12.9% (38)	17.6% (52)	12.5% (37)	19.7% (58)	4.4% (13)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	34.9% (103)	14.2% (42)	13.9% (41)	12.5% (37)	20% (59)	4.4% (13)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	41.4% (122)	15.3% (45)	10.2% (30)	9.5% (28)	17.6% (52)	6.1% (18)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	31.9% (94)	25.8% (76)	22.4% (66)	9.2% (27)	6.8% (20)	4.1% (12)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	44.1% (130)	19.7% (58)	14.9% (44)	10.5% (31)	6.8% (20)	4.1% (12)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	27.1% (80)	18% (53)	31.5% (93)	12.9% (38)	5.8% (17)	4.7% (14)
〇〇さんと私はよくけんかする	16.9% (50)	6.4% (19)	10.2% (30)	18.3% (54)	43.4% (128)	4.7% (14)
〇〇さんと私はよく口げんかする	20% (59)	10.8% (32)	13.9% (41)	13.6% (40)	37.3% (110)	4.4% (13)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	19% (56)	5.4% (16)	10.8% (32)	19% (56)	40.3% (119)	5.4% (16)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	41.4% (122)	13.9% (41)	16.6% (49)	10.5% (31)	13.6% (40)	4.1% (12)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	44.4% (131)	20.3% (60)	17.3% (51)	4.7% (14)	8.5% (25)	4.7% (14)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	22% (65)	8.8% (26)	18.6% (55)	15.6% (46)	29.2% (86)	5.8% (17)
中学生						
男子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	18.6% (118)	12.6% (80)	23.9% (152)	18.7% (119)	25.2% (160)	1.1% (7)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	23.1% (147)	14.2% (90)	24.4% (155)	14% (89)	24.1% (153)	0.3% (2)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	24.2% (154)	16.7% (106)	20.6% (131)	12.7% (81)	23.9% (152)	1.9% (12)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	18.1% (115)	20.4% (130)	38.2% (243)	13.2% (84)	7.4% (47)	2.7% (17)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	27.4% (174)	24.5% (156)	31.3% (199)	9% (57)	6.9% (44)	0.9% (6)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	19.7% (125)	15.6% (99)	40.4% (257)	14.3% (91)	7.4% (47)	2.7% (17)
〇〇さんと私はよくけんかする	8.6% (55)	8% (51)	15.6% (99)	22.3% (142)	42.9% (273)	2.5% (16)
〇〇さんと私はよく口げんかする	11.8% (75)	11.5% (73)	24.2% (154)	21.7% (138)	29.4% (187)	1.4% (9)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	7.4% (47)	6.1% (39)	15.9% (101)	23.1% (147)	45.4% (289)	2% (13)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	36.2% (230)	20.3% (129)	23.7% (151)	8.6% (55)	9.1% (58)	2% (13)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	37.4% (238)	23.9% (152)	22.5% (143)	8.3% (53)	6.8% (43)	1.1% (7)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	27.7% (176)	13.4% (85)	20.1% (128)	12.7% (81)	24.2% (154)	1.9% (12)
女子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	45.7% (209)	22.3% (102)	15.5% (71)	7.9% (36)	6.8% (31)	1.8% (8)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	42.9% (196)	17.5% (80)	17.3% (79)	10.3% (47)	9.8% (45)	2.2% (10)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	44% (201)	20.6% (94)	17.9% (82)	7.9% (36)	7.2% (33)	2.4% (11)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	33% (151)	25.2% (115)	26.3% (120)	8.5% (39)	4.4% (20)	2.6% (12)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	41.1% (188)	23.6% (108)	22.1% (101)	6.1% (28)	4.2% (19)	2.8% (13)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	29.1% (133)	23.9% (109)	30% (137)	9.6% (44)	3.9% (18)	3.5% (16)
〇〇さんと私はよくけんかする	8.8% (40)	7.7% (35)	13.8% (63)	23.6% (108)	42.5% (194)	3.7% (17)
〇〇さんと私はよく口げんかする	14.9% (68)	9.2% (42)	17.5% (80)	25.4% (116)	30% (137)	3.1% (14)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	6.3% (29)	5.3% (24)	10.3% (47)	26% (119)	48.4% (221)	3.7% (17)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	39.8% (182)	16.8% (77)	17.9% (82)	9.2% (42)	12.3% (56)	3.9% (18)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	44.9% (205)	22.8% (104)	18.6% (85)	6.1% (28)	4.8% (22)	2.8% (13)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	30% (137)	15.8% (72)	17.3% (79)	15.5% (71)	18.6% (85)	2.8% (13)
高校生						
男子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	23.2% (62)	19.1% (51)	23.2% (62)	15% (40)	17.2% (46)	2.2% (6)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	24.7% (66)	22.8% (61)	21.7% (58)	13.1% (35)	16.9% (45)	0.7% (2)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	32.6% (87)	17.2% (46)	19.5% (52)	12.4% (33)	17.6% (47)	0.7% (2)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	25.5% (68)	28.1% (75)	31.8% (85)	9.7% (26)	3.7% (10)	1.1% (3)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	37.5% (100)	22.8% (61)	29.6% (79)	6.4% (17)	3% (8)	0.7% (2)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	24.7% (66)	22.1% (59)	34.8% (93)	13.5% (36)	4.1% (11)	0.7% (2)
〇〇さんと私はよくけんかする	3.7% (10)	4.9% (13)	16.9% (45)	29.2% (78)	43.8% (117)	1.5% (4)
〇〇さんと私はよく口げんかする	9.4% (25)	12% (32)	18.4% (49)	27.3% (73)	32.2% (86)	0.7% (2)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	2.2% (6)	4.5% (12)	14.2% (38)	28.1% (75)	49.4% (132)	1.5% (4)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	31.5% (84)	23.6% (63)	23.6% (63)	8.6% (23)	10.5% (28)	2.2% (6)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	38.2% (102)	25.8% (69)	23.6% (63)	6.7% (18)	4.5% (12)	1.1% (3)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	21.3% (57)	12.7% (34)	23.6% (63)	16.1% (43)	24.3% (65)	1.9% (5)
女子						
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	54.3% (140)	17.4% (45)	15.9% (41)	5.4% (14)	5.8% (15)	1.2% (3)
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	48.1% (124)	18.2% (47)	18.2% (47)	8.5% (22)	6.2% (16)	0.8% (2)
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	51.9% (134)	20.2% (52)	12.8% (33)	7.4% (19)	6.6% (17)	1.2% (3)
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	43.4% (112)	28.3% (73)	21.3% (55)	4.7% (12)	1.6% (4)	0.8% (2)
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	50.8% (131)	22.1% (57)	15.9% (41)	5.8% (15)	3.9% (10)	1.6% (4)
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	36.8% (95)	22.1% (57)	29.1% (75)	7% (18)	3.5% (9)	1.6% (4)
〇〇さんと私はよくけんかする	6.6% (17)	7% (18)	10.5% (27)	24.4% (63)	50.4% (130)	1.2% (3)
〇〇さんと私はよく口げんかする	10.9% (28)	8.9% (23)	19% (49)	22.9% (59)	36% (93)	2.3% (6)
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	6.6% (17)	5.8% (15)	8.5% (22)	18.6% (48)	57.8% (149)	2.7% (7)
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	41.9% (108)	14.7% (38)	20.5% (53)	8.5% (22)	13.6% (35)	0.8% (2)
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	51.6% (133)	20.2% (52)	18.6% (48)	6.6% (17)	2.7% (7)	0.4% (1)
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	24% (62)	13.6% (35)	15.5% (40)	17.8% (46)	26.7% (69)	2.3% (6)

Table 6 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の平均と標準偏差と t 値 (施設調査群)

小学生	全体		男子		女子		男女差
	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	t 値
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	1.82 (1.57)	629	1.44 (1.49)	347	2.28 (1.55)	282	-6.91 **
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	1.93 (1.62)	635	1.60 (1.59)	353	2.33 (1.57)	282	-5.76 **
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	2.11 (1.61)	622	1.74 (1.56)	345	2.57 (1.57)	277	-6.57 **
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	2.55 (1.27)	633	2.43 (1.30)	350	2.70 (1.22)	283	-2.64 **
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	2.77 (1.30)	631	2.69 (1.30)	348	2.87 (1.30)	283	-1.73
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	2.41 (1.24)	623	2.33 (1.27)	342	2.50 (1.21)	281	-1.68
〇〇さんと私はよくけんかする	1.30 (1.48)	630	1.28 (1.44)	349	1.32 (1.53)	281	-0.31
〇〇さんと私はよく口げんかする	1.62 (1.56)	635	1.63 (1.54)	353	1.61 (1.58)	282	0.15
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	1.26 (1.50)	627	1.15 (1.44)	348	1.41 (1.56)	279	-2.09 *
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	2.68 (1.45)	624	2.74 (1.42)	341	2.61 (1.47)	283	1.07
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	2.83 (1.30)	621	2.76 (1.31)	340	2.92 (1.28)	281	-1.46
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	1.77 (1.53)	621	1.76 (1.53)	343	1.78 (1.55)	278	-0.11

中学生	全体		男子		女子		男女差
	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	t 値
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	2.28 (1.47)	1078	1.80 (1.43)	629	2.94 (1.25)	449	-13.83 **
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	2.30 (1.48)	1081	1.98 (1.48)	634	2.75 (1.37)	447	-8.66 **
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	2.40 (1.47)	1070	2.05 (1.50)	624	2.88 (1.27)	446	-9.83 **
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	2.49 (1.17)	1064	2.29 (1.14)	619	2.76 (1.14)	445	-6.55 **
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	2.72 (1.18)	1074	2.57 (1.18)	630	2.94 (1.14)	444	-5.19 **
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	2.43 (1.17)	1060	2.26 (1.16)	619	2.67 (1.13)	441	-5.65 **
〇〇さんと私はよくけんかする	1.14 (1.31)	1060	1.15 (1.31)	620	1.13 (1.31)	440	0.20
〇〇さんと私はよく口げんかする	1.53 (1.37)	1070	1.54 (1.34)	627	1.52 (1.41)	443	0.21
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	0.99 (1.23)	1063	1.05 (1.25)	623	0.91 (1.19)	440	1.82
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	2.66 (1.35)	1062	2.67 (1.30)	623	2.65 (1.42)	439	0.20
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	2.87 (1.21)	1073	2.78 (1.23)	629	3.00 (1.16)	444	-2.95 **
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	2.14 (1.53)	1068	2.08 (1.54)	624	2.24 (1.51)	444	-1.68

高校生	全体		男子		女子		男女差
	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	平均 (SD)	人数	t 値
〇〇さんと私はおたがいに悩みを相談しあう	2.63 (1.39)	516	2.16 (1.41)	261	3.10 (1.21)	255	-8.13 **
〇〇さんと私はお互いの秘密を打ち明けあう	2.59 (1.38)	521	2.26 (1.41)	265	2.94 (1.26)	256	-5.87 **
腹が立つようなことがあったときは、〇〇さんに話す	2.69 (1.42)	520	2.35 (1.49)	265	3.05 (1.25)	255	-5.80 **
〇〇さんは私の気持ちを大切にしてくれる	2.85 (1.06)	520	2.63 (1.09)	264	3.08 (0.99)	256	-5.02 **
〇〇さんは私の気持ちを傷つけたときには“ごめんね”とあやまる	2.99 (1.11)	519	2.86 (1.09)	265	3.12 (1.12)	254	-2.65 **
〇〇さんと私はお互いを大切に特別な存在だと感じている	2.66 (1.13)	519	2.50 (1.13)	265	2.83 (1.12)	254	-3.34 **
〇〇さんと私はよくけんかする	0.94 (1.15)	518	0.94 (1.08)	263	0.94 (1.23)	255	0.02
〇〇さんと私はよく口げんかする	1.36 (1.33)	517	1.38 (1.30)	265	1.34 (1.35)	252	0.37
〇〇さんはときどき私の悪口を他の子にいう	0.81 (1.12)	514	0.80 (1.00)	263	0.82 (1.23)	251	-0.15
〇〇さんと私はいつも休み時間に一緒に遊ぶ	2.61 (1.38)	517	2.58 (1.31)	261	2.63 (1.44)	256	-0.42
〇〇さんと私は一緒に楽しいことをして過ごすことが多い	2.99 (1.12)	521	2.88 (1.14)	264	3.12 (1.10)	257	-2.47 *
〇〇さんと私はおたがいの部屋や家を行き来する	1.90 (1.51)	514	1.90 (1.47)	262	1.90 (1.55)	252	0.03

施設調査群の FQQ 尺度得点に関しても、子どもの年齢差も含めてさらに詳しく検討するために、性別 2 水準 (男子・女子) と年齢別 7 水準 (小 4 ~ 青年) を独立変数とする 2 要因の分散分析を行った (Figure 2)。

その結果、項目によって性の主効果や年齢の主効果は見られたものの、交互作用の認められたものはなかった。以上から、施設調査群の子どもの親友との関係性の質には、項目によって男女差および年齢差は認められるものの、加齢に伴う得点推移は男女間に有意な差がないことが示された。

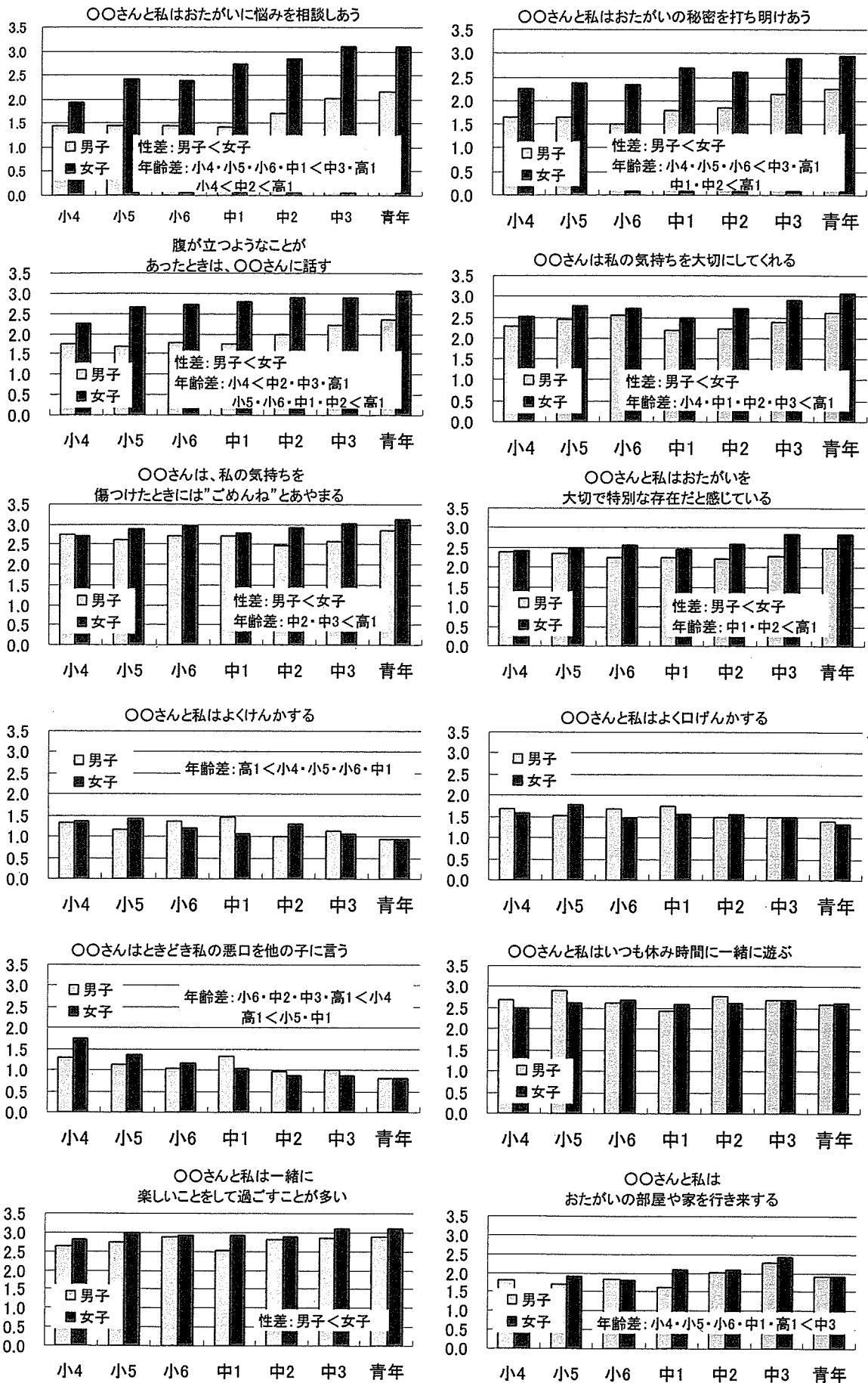


Figure 2 FQQ (Friendship Quality Questionnaire) 尺度 12 項目の年齢別得点推移 (施設調査群)

[3] 学校適応に関する男女差および年齢差

子どもの学年（小・中）ごとに、学校適応の男女差について検討した。

学校調査群について、学校不適応尺度 18 項目の男女ごとの回答頻度を Table7 に、平均と性別による t 検定の値を Table8 に示す。これらの結果から、まず小学生については、“学校のみならず嫌われている気がする”、“学校では、みんなの中にうまく入れない”の「孤立傾向」の項目と、“学校にいるといじめられるのではないかと不安になる”、“友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う”、“クラスのみならずにばかにされないか気にしている”の「学校不安」の項目で女子の方が男子よりも有意に得点が高かった。一方、男子の得点は“学校で友だ

ちにいじめられたことがある”という「孤立傾向」で女子よりも得点が高かったほか、“先生に反抗したり、乱暴したことがある”、“授業中、つまらなくなって教室を抜け出したことがある”、“授業中、大声を出したりしてさわいだことがある”、“授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある”、“学校で友だちをいじめたことがある”といった「反社会的傾向」項目の得点が女子よりも高くなっていた。

また、中学生に関しては、有意差の認められた項目が若干異なるものの小学生に類似する結果が認められており、女子の「孤立傾向」や「学校不安」の項目得点が男子よりも有意に高く、男子の「反社会的傾向」の項目得点が女子よりも高かった。

Table 7 学校不適応尺度 18 項目の度数分布表（学校調査群）

小学生	よくある (4)	時々ある (3)	あまりない (2)	ない (1)	不明
男 子					
学校のみならず嫌われている気がする	5.9% (59)	19.2% (191)	36.9% (368)	37.8% (377)	0.2% (2)
学校では、みんなの中にうまく入れない	5.7% (57)	14.9% (149)	29.6% (295)	49.3% (492)	0.4% (4)
学校のみならず私のよさがわかっていない気がする	6.1% (61)	13.4% (134)	36.6% (365)	43% (429)	0.8% (8)
学校では私のよいところが生かされない	8.6% (86)	18.5% (184)	32.1% (320)	39.1% (390)	1.7% (17)
学校ではみんなからのけものにされている気がする	4.3% (43)	8.5% (85)	24.2% (241)	62.3% (621)	0.7% (7)
学校ではあまり目立なくてつまらない	3% (30)	9.7% (97)	25.4% (253)	60.7% (605)	1.2% (12)
学校で友だちにいじめられたことがある	13.5% (135)	20.2% (201)	28.6% (285)	37.6% (375)	0.1% (1)
先生に反抗したり、乱暴したことがある	2.1% (21)	7.1% (71)	14.1% (141)	76.1% (759)	0.5% (5)
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	0.5% (5)	1% (10)	4.5% (45)	93.4% (931)	0.6% (6)
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	5.2% (52)	9.8% (98)	20.2% (201)	64.5% (643)	0.3% (3)
先生をいじめたことがある	1.4% (14)	2.5% (25)	5.5% (55)	89.9% (896)	0.7% (7)
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	2.1% (21)	6.5% (65)	15.4% (154)	74.2% (740)	1.7% (17)
学校で友だちをいじめたことがある	4.9% (49)	23.4% (233)	33.4% (333)	38.2% (381)	0.1% (1)
教室にいると緊張する	1.7% (17)	4.4% (44)	13.2% (132)	80.2% (800)	0.4% (4)
学校のことを考えただけで緊張する	1.5% (15)	3.3% (33)	9% (90)	85.9% (856)	0.3% (3)
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	5.9% (59)	8.7% (87)	14.6% (146)	70.3% (701)	0.4% (4)
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	9.9% (99)	13.3% (133)	22.3% (222)	53.8% (536)	0.7% (7)
クラスのみならずにばかにされないか気にしている	7.4% (74)	11% (110)	19.4% (193)	62.1% (619)	0.1% (1)
女 子					
学校のみならず嫌われている気がする	6.9% (61)	26.4% (234)	39.4% (349)	27.1% (240)	0.2% (2)
学校では、みんなの中にうまく入れない	8.6% (76)	18.6% (165)	31.2% (276)	40.9% (362)	0.8% (7)
学校のみならず私のよさがわかっていない気がする	4.3% (38)	11.6% (103)	41.3% (366)	42.3% (375)	0.5% (4)
学校では私のよいところが生かされない	6.1% (54)	16.6% (147)	37.6% (333)	38.9% (345)	0.8% (7)
学校ではみんなからのけものにされている気がする	3.3% (29)	8.9% (79)	24.8% (220)	61.6% (546)	1.4% (12)
学校ではあまり目立なくてつまらない	2.9% (26)	8.6% (76)	25.2% (223)	62.9% (557)	0.5% (4)
学校で友だちにいじめられたことがある	8.4% (74)	20.4% (181)	25.4% (225)	45.4% (402)	0.5% (4)
先生に反抗したり、乱暴したことがある	1.1% (10)	4.6% (41)	10.6% (94)	83.2% (737)	0.5% (4)
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	0.1% (1)	1% (9)	1.9% (17)	96.5% (855)	0.5% (4)
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	1.1% (10)	5% (44)	11.6% (103)	81.6% (723)	0.7% (6)
先生をいじめたことがある	0.8% (7)	2% (18)	4.3% (38)	92.1% (816)	0.8% (7)
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	0.6% (5)	1.8% (16)	9.8% (87)	85.7% (759)	2.1% (19)
学校で友だちをいじめたことがある	2.1% (19)	13.9% (123)	31.7% (281)	52% (461)	0.2% (2)
教室にいると緊張する	2.1% (19)	5.9% (52)	14.8% (131)	76.9% (681)	0.3% (3)
学校のことを考えただけで緊張する	1.9% (17)	3.3% (29)	11.2% (99)	83% (735)	0.7% (6)
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	6.8% (60)	11.9% (105)	16.8% (149)	63.9% (566)	0.7% (6)
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	14.7% (130)	21% (186)	26.1% (231)	37.7% (334)	0.6% (5)
クラスのみならずにばかにされないか気にしている	8.9% (79)	13.4% (119)	22.7% (201)	54.6% (484)	0.3% (3)

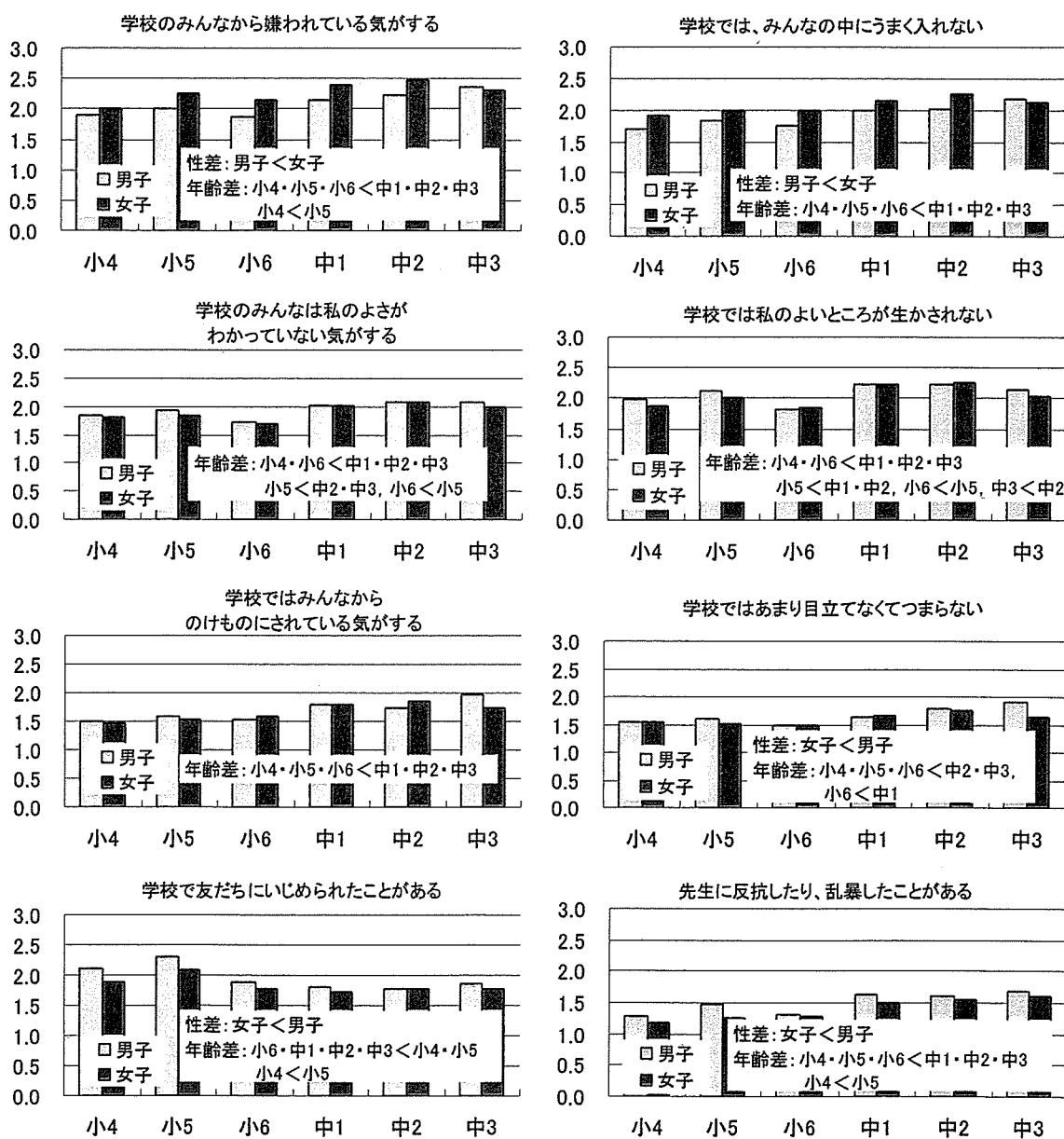
中学生	よくある (4)	時々ある (3)	あまりない (2)	ない (1)	不明
男子					
学校のみんなから嫌われている気がする	8.3% (93)	27.2% (305)	44.5% (499)	19.3% (217)	0.7% (8)
学校では、みんなの中にうまく入れない	6.6% (74)	21.9% (246)	41.4% (465)	29.3% (329)	0.7% (8)
学校のみんなは私のよさがわかっていない気がする	5.7% (64)	19.6% (220)	47.4% (532)	25.9% (291)	1.3% (15)
学校では私のよいところが生かされない	9.8% (110)	23.5% (264)	42.2% (474)	22.8% (256)	1.6% (18)
学校ではみんなからのけものにされている気がする	5.8% (65)	12% (135)	39.9% (448)	41.4% (464)	0.9% (10)
学校ではあまり目立ってなくてつまらない	5.2% (58)	10.4% (117)	41.4% (465)	42.2% (474)	0.7% (8)
学校で友だちにいじめられたことがある	6.4% (72)	15.5% (174)	30.9% (347)	46.3% (519)	0.9% (10)
先生に反抗したり、乱暴したことがある	5.2% (58)	12.8% (144)	22.9% (257)	58.5% (656)	0.6% (7)
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	2.9% (32)	5.1% (57)	10.7% (120)	80.8% (907)	0.5% (6)
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	8% (90)	14.4% (162)	23.4% (262)	53.7% (602)	0.5% (6)
先生をいじめたことがある	3.6% (40)	7.2% (81)	13.8% (155)	74.8% (839)	0.6% (7)
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	4% (45)	11.6% (130)	23.3% (261)	60.3% (677)	0.8% (9)
学校で友だちをいじめたことがある	5.4% (61)	18.5% (208)	32.2% (361)	43.3% (486)	0.5% (6)
教室にいと緊張する	2.2% (25)	3.8% (43)	14.6% (164)	78.5% (881)	0.8% (9)
学校のことを考えただけで緊張する	1.9% (21)	2.3% (26)	14.7% (165)	80.1% (899)	1% (11)
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	4% (45)	8.6% (96)	19.2% (215)	67.3% (755)	1% (11)
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	7.6% (85)	17% (191)	28.7% (322)	45.9% (515)	0.8% (9)
クラスのみんなにばかにされないか気にしている	7.7% (86)	15.1% (169)	28% (314)	48.8% (547)	0.5% (6)
女子					
学校のみんなから嫌われている気がする	9.3% (95)	34% (346)	41.5% (422)	14% (143)	1.2% (12)
学校では、みんなの中にうまく入れない	9.3% (95)	26.2% (267)	36.7% (374)	27.3% (278)	0.4% (4)
学校のみんなは私のよさがわかっていない気がする	5.5% (56)	16.3% (166)	51.1% (520)	25.2% (257)	1.9% (19)
学校では私のよいところが生かされない	9.4% (96)	20.7% (211)	45.7% (465)	22.6% (230)	1.6% (16)
学校ではみんなからのけものにされている気がする	5.2% (53)	13% (132)	36% (366)	44.5% (453)	1.4% (14)
学校ではあまり目立ってなくてつまらない	3.6% (37)	10.3% (105)	35.8% (364)	49.1% (500)	1.2% (12)
学校で友だちにいじめられたことがある	6% (61)	17% (173)	24.2% (246)	51.3% (528)	1% (10)
先生に反抗したり、乱暴したことがある	4.6% (47)	10.8% (110)	19.7% (201)	64.2% (654)	0.6% (6)
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	2.2% (22)	4.6% (47)	8.6% (88)	84.1% (856)	0.5% (5)
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	7.8% (79)	10.5% (107)	17.8% (181)	63.3% (644)	0.7% (7)
先生をいじめたことがある	3% (31)	5.8% (59)	13.1% (133)	77.2% (786)	0.9% (9)
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	3.1% (32)	6.4% (65)	16% (163)	73.7% (750)	0.8% (8)
学校で友だちをいじめたことがある	3.2% (33)	9.5% (97)	26.4% (269)	60.1% (612)	0.7% (7)
教室にいと緊張する	1.9% (19)	6.1% (62)	14.8% (151)	76.4% (778)	0.8% (8)
学校のことを考えただけで緊張する	2.6% (26)	5% (51)	12.9% (131)	78.8% (802)	0.8% (8)
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	5.8% (59)	12.8% (130)	19.9% (203)	60.4% (615)	1.1% (11)
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	11.1% (113)	24.8% (252)	28.3% (288)	34.7% (353)	1.2% (12)
クラスのみんなにばかにされないか気にしている	8.3% (85)	17% (173)	26.6% (271)	47.2% (481)	0.8% (8)

Table 8 学校不適応尺度 18 項目の平均と標準偏差と t 値 (学校調査群)

	小学生		男子		女子		男女差 t 値
	平均(SD)	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	人数	
学校のみんなから嫌われている気がする	2.03 (0.90)	1879	1.93 (0.90)	995	2.13 (0.89)	884	-4.83**
学校では、みんなの中にうまく入れない	1.85 (0.94)	1872	1.77 (0.91)	993	1.95 (0.97)	879	-4.13**
学校のみんなは私のよさがわかっていない気がする	1.80 (0.85)	1871	1.83 (0.89)	989	1.78 (0.82)	882	1.20
学校では私のよいところが生かされない	1.93 (0.93)	1859	1.97 (0.97)	980	1.90 (0.89)	879	1.57
学校ではみんなからのけものにされている気がする	1.54 (0.81)	1864	1.55 (0.83)	990	1.53 (0.79)	874	0.36
学校ではあまり目立ってなくてつまらない	1.53 (0.78)	1867	1.55 (0.79)	985	1.51 (0.77)	882	0.87
学校で友だちにいじめられたことがある	2.01 (1.03)	1878	2.10 (1.06)	996	1.92 (1.00)	882	3.77**
先生に反抗したり、乱暴したことがある	1.29 (0.65)	1874	1.35 (0.71)	992	1.23 (0.58)	882	3.87**
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	1.06 (0.31)	1873	1.08 (0.35)	991	1.04 (0.26)	882	2.64**
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	1.41 (0.77)	1874	1.56 (0.87)	994	1.25 (0.60)	880	8.93**
先生をいじめたことがある	1.13 (0.48)	1869	1.15 (0.51)	990	1.11 (0.43)	879	1.85
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	1.26 (0.60)	1847	1.35 (0.70)	980	1.15 (0.45)	867	7.37**
学校で友だちをいじめたことがある	1.81 (0.87)	1880	1.95 (0.90)	996	1.66 (0.80)	884	7.34**
教室にいと緊張する	1.30 (0.65)	1876	1.27 (0.63)	993	1.33 (0.69)	883	-1.90
学校のことを考えただけで緊張する	1.22 (0.58)	1874	1.20 (0.56)	994	1.24 (0.60)	880	-1.26
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	1.55 (0.91)	1873	1.50 (0.89)	993	1.61 (0.94)	880	-2.64**
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	1.95 (1.06)	1871	1.79 (1.02)	990	2.13 (1.08)	881	-6.87**
クラスのみんなにばかにされないか気にしている	1.70 (0.97)	1879	1.64 (0.95)	996	1.77 (0.99)	883	-2.86**
中学生							
	全体		男子		女子		男女差 t 値
	平均(SD)	人数	平均(SD)	人数	平均(SD)	人数	
学校のみんなから嫌われている気がする	2.32 (0.86)	2120	2.25 (0.86)	1114	2.39 (0.84)	1006	-3.90**
学校では、みんなの中にうまく入れない	2.11 (0.91)	2128	2.06 (0.88)	1114	2.18 (0.94)	1014	-2.98**
学校のみんなは私のよさがわかっていない気がする	2.04 (0.82)	2106	2.05 (0.83)	1107	2.02 (0.81)	999	0.85
学校では私のよいところが生かされない	2.19 (0.90)	2106	2.21 (0.91)	1104	2.17 (0.89)	1002	0.86
学校ではみんなからのけものにされている気がする	1.80 (0.86)	2116	1.82 (0.86)	1112	1.79 (0.87)	1004	0.94
学校ではあまり目立ってなくてつまらない	1.73 (0.82)	2120	1.78 (0.83)	1114	1.68 (0.81)	1006	2.88**
学校で友だちにいじめられたことがある	1.80 (0.93)	2120	1.82 (0.92)	1112	1.77 (0.94)	1008	1.25
先生に反抗したり、乱暴したことがある	1.60 (0.88)	2127	1.64 (0.90)	1115	1.56 (0.86)	1012	2.35**
授業中、つまらなくなって教室をぬけだしたことがある	1.27 (0.67)	2129	1.30 (0.70)	1116	1.24 (0.64)	1013	1.76
授業中、大声を出したりしてさわいだことがある	1.70 (0.97)	2127	1.77 (0.98)	1116	1.63 (0.96)	1011	3.38**
先生をいじめたことがある	1.37 (0.75)	2124	1.39 (0.77)	1115	1.34 (0.73)	1009	1.57
授業中、じっとすわっていることができなくて立ち歩いてしまったことがある	1.49 (0.81)	2123	1.59 (0.85)	1113	1.39 (0.75)	1010	5.91**
学校で友だちをいじめたことがある	1.72 (0.87)	2127	1.86 (0.91)	1116	1.56 (0.80)	1011	8.24**
教室にいと緊張する	1.31 (0.66)	2123	1.29 (0.65)	1113	1.33 (0.68)	1010	-1.28
学校のことを考えただけで緊張する	1.28 (0.64)	2121	1.25 (0.59)	1111	1.31 (0.69)	1010	-2.00**
学校にいるといじめられるのではないかと不安になる	1.56 (0.87)	2118	1.49 (0.82)	1111	1.64 (0.92)	1007	-3.90**
友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う	1.99 (1.00)	2119	1.86 (0.96)	1113	2.12 (1.02)	1006	-6.09**
クラスのみんなにばかにされないか気にしている	1.84 (0.97)	2126	1.82 (0.96)	1116	1.86 (0.98)	1010	-1.14

つぎに、これらの学校不適応尺度の得点を、子どもの年齢差も含めてさらに詳しく検討するために、性別2水準（男子・女子）と年齢別6水準（小4～中3）を独立変数とする2要因の分散分析を行った。各項目の男女別・年齢別の得点グラフを Figure 3 に示す。解析の結果、次の9項目で交互作用が認められた。“学校のみならず嫌われている（F [5,3987] =3.67;p<.01)”、“学校では、みんなの中に入らない（F [5,3988] =2.51;p<.05)”、“教室にいると緊張する（F [5,3987] =3.50;p<.01)”、“学校のことを考えただけで緊張する（F [5,3983] =4.14;p<.01)”、“友だちに何か言われるとイヤと言えないと思う（F [5,3978] =2.94;p<.05)”、“クラ

スのみんなからばかにされないか気にしている（F [5,3993] =2.93;p<.05)”という「孤立傾向」や「学校不安」の項目に関しては、女子の得点が男子に比べて加齢に伴いより高くなっていくことが示された。反対に、男子は女子に比べて、“学校ではあまり目立なくてつまらない（F [5,3975] =3.55;p<.01)”という「孤立傾向」とともに、“授業中、つまらなくなって教室を抜け出したことがある（F [5,3990] =2.80;p<.05)”、“授業中、大声を出したりしてさわいだことがある（F [5,3989] =2.43;p<.05)”、といった「反社会的傾向」項目の得点が増加に伴いより高くなっていくことが示された。



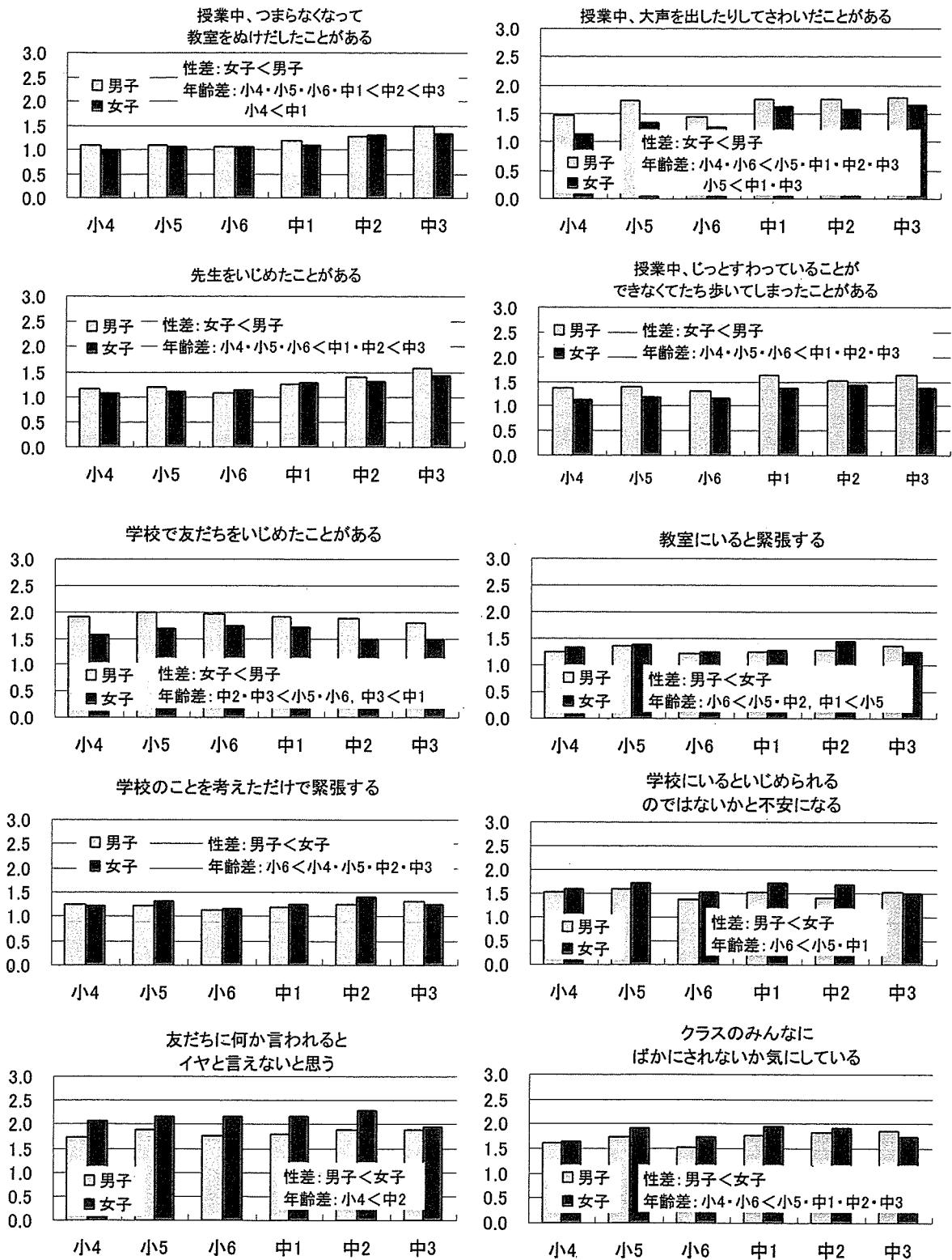


Figure 3 学校不適応尺度 18 項目の年齢別得点推移 (学校調査群)